

第6回 0から始める！やさしい疾患勉強会 「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」について学ぼう！ ～研修会報告～

この研修会は、主に介護職の方が「疾患の基礎知識」「生活支援の中の観察項目」「支援時のケアの注意点」などについて学び、疾患の基礎知識を持ったうえで必要な情報共有や支援につなげることを目的として開催しました。多職種55名(会場8名、オンライン47名)の方がご参加くださいました。

開催日時：
2023年10月5日(木)
14時～15時30分

講師：**藤田 今恵** 氏

独立行政法人国立病院機構
姫路医療センター

慢性呼吸器疾患看護
認定看護師



主 な 内 容

- ◆呼吸について
- ◆COPD って？（疾患の基礎知識）
 - ・定義 ・原因 ・呼吸機能検査
 - ・病態 ・症状と身体所見
- ◆治療・支援のポイント
 - ・薬物療法
 - ・非薬物療法（禁煙指導、酸素療法、換気補助療法、呼吸リハビリテーションなど）
 - ・アクションプランの活用
- ◆生活者としての関わり
 - ・患者の体験 ・チームで関わる重要性

★「介護職に必要な病気の知識とケアのポイント」として、過去の疾患研修会をまとめた資料を作成しています。ぜひご活用ください！！(まとめの資料はセンターホームページでご確認いただけます！
ホームページ→ <https://www.himeji-renkei.com>

参加者の皆さまからの声をご紹介します(アンケートより一部抜粋)

- ▣ ご本人への声掛けや承認などは、誰にでも共有でき、ACPについてもケアマネとして常に考えてかかわる必要があると思った。正しい知識を持って支援することが大切で、COPDについて学べた。
- ▣ アクションプランでは日頃からの体調に気をかけることで変化に気づくことができるので、実践してみようと思った。
- ▣ 呼吸器疾患の方に、口すぼめ呼吸や、日常生活で行える運動・動作の知識を得ることができた。
- ▣ 呼吸が苦しいことが生活に大きく影響し、その人のQOLを低下させしめることを強く感じた。
- ▣ いつもと違う状態に気づくことが大切だと気付いた。
- ▣ COPDの方は痩せている方が多く、原因を知ることができた。最後は苦しくなると思うが、ケアマネとして何が出来るか考えさせられた。今後の支援に活かしたい。
- ▣ 在宅生活を続ける上で本人や家族の意向

★【次回勉強会予告】ただ今、内容は調整中です。詳細が決まり次第ホームページに掲載します★